

令和2年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	実務経験のある 教員による授業 科目	基礎・専門 別	単位数	選択・必修 別	開講年次・ 時期
34106	図書館情報技術論 Reference・Service Skills at Library	菅瀬君子		専門	1	選択	1・2年後期

**科目の概要**

コンピュータがあらゆる職場の業務に取り込まれるようになりました。図書館でも例外ではなく、さまざまな情報のデジタル化により、それら処理する情報技術と知識が必要になりました。ここでは、図書館業務に関する基礎的な情報技術を習得する。また、図書館業務とサービスにおける情報技術やインターネットの活用について、図書館における種々のシステム（図書館業務システム、データベースなど）についての仕組みを学習し、図書館司書として必要な図書館情報技術の知識を身につけます。AI技術の進化で今後自動化されるリスクの高い職種に挙げられている図書館司書の仕事を支えるロボットを考案します。ロボット考案の際に、柔軟な思考、独自の発想や表現を養っていきます。

学修内容	到達目標
① 情報のデジタル化（電子書籍、電子図書館）が社会や文化に与える影響について理解する。 ② AI技術の進化により、リスクの高い職種に図書館司書士も含まれる、その背景を理解する。 ③ デジタルアーカイブ化の諸問題と活用価値を理解する。 ④ 図書館で働くロボットの需要を考え、司書ロボットを考案し、パソコンで制作するためのスキルを習得する。 ⑤ 図書館司書の仕事であるポップづくりを通して、パソコンのスキルと人前で発表するスキルを習得する。	① 情報のデジタル化が社会や文化に及ぼす影響について考察し、理解することができる。 ② AI技術の進化で、今後自動化されるリスクの高い職種と社会の動きを理解することができる。 ③ デジタルアーカイブ化の諸問題と価値を理解することができる。 ④ 図書館司書ロボットをデザインし、フリーソフトを駆使し作成する過程においてパソコンスキルが習得できる。 ⑤ 親が子どもに読んで聞かせたくなる「絵本」を紹介するポップの制作と効果的な発表の仕方が習得できる。

**学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素**

**学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例**

前に踏み出す力	主体性	地域の図書館、大学の図書館を利用し、どのような情報システムが導入されているか、調べることができる。
	働きかけ力	
	実行力	提出物（パソコンで絵本の紹介ポップづくり、図書館司書ロボットの考案作品）は、期限内までに確実にやり遂げることができる。
考え抜く力	課題発見力	授業内での問題点を解決するために、先生に質問、他の人から意見を聞くなど、解決するための行動を起こすことができる。
	計画力	
	創造力	私の考える図書館司書ロボットの考案では、なぜそのロボットを考案したのかを明確にし、自由な発想で好奇心を持ち、アイデアを提案することができる。
チームで働く力	発信力	自分の考えをまとめ、わかりやすく説明することができる。
	傾聴力	作品発表する際は、発表者の説明に対し、うなずきやあいづちをしながら聴く姿勢を持ち、工夫され印象に残るところは細目にメモをとることができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	無断欠席、遅刻、私語、居眠りなど、授業に支障をきたす行動をせず、ルールを守ることができる。欠席した場合は、欠席届を提出しフォローレポート課題を行う。
	ストレスコントロール力	

**テキスト及び参考文献**

テキスト：授業毎に、プリントを配布します。  
参考文献：なし

**他科目との関連、資格との関連**

他科目との関連：図書館フィールドに関する科目  
資格との関連：図書館司書

学修上の助言	受講生とのルール
情報のデジタル化（電子書籍、電子図書館）など、ネットワーク上での検索で、利点、課題や問題点について事例を基に解説します。わからない箇所は教員に質問をしましょう。 居住する地域の図書館を利用し、その図書館の特色を調べてみましょう。	この科目は、図書館司書士資格に関連します。図書館業務とサービスにおける情報技術やインターネットの活用について情報収集をし調べるという習慣を身につけましょう。 大学図書館を大いに利用しましょう。 携帯電話の電源を切り、カバンに入れておく。 欠席者には、補習を行う。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント				
学修成果	学期末試験	筆記(レポート含む)・実技・口述試験	50	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> <li>レポートテーマ、デジタルアーカイブについてどのようなにも利用されているか、3例について調べる。</li> <li>期待される効果について調べる。</li> <li>今後どのようにして活かされるべきか自分の考えを述べる。</li> <li>授業で学んだ知識や広い分野で情報収集したことが随所にみられるレポート内容であること。</li> <li>自分の考えが具体的に説明されており、わかり易く理解してもらえ、説得力のある内容の文章であること。</li> <li>締切期日までに完成し提出されること。</li> </ul>			
				②	✓				
				③	✓				
				④	✓				
				⑤	✓				
	平常評価	小テスト			①				
					②				
					③				
					④				
					⑤				
		レポート				①			
						②			
						③			
						④			
						⑤			
		成果発表(プレゼンテーション・作品制作等)		40		①			パソコンツールを利用して <ul style="list-style-type: none"> <li>絵本の紹介ポップ制作(作品)</li> <li>絵本の紹介(発表)</li> <li>私が考える図書館司書ロボットの考案ポップ制作(作品)</li> <li>私が考える図書館司書ロボットの紹介(発表)</li> </ul> ポップ制作、プレゼンテーション完成度(特に高い:40点、完成度は高く表現に工夫がみられる:30点、完成はしているが表現に工夫が必要:20点)作品のデザイン、アイデアを評価する。
						②			
						③			
						④		✓	
						⑤		✓	
社会人基礎力(学修態度)		10		①	✓	【主体性】地域の図書館、大学の図書館を利用し、どのような情報システムが導入されているか、調べる。 【実行力】提出物は、期限内までに確実にやり遂げる。 【課題発見力】授業内での問題点を解決するために、先生に質問、他の人から意見を聞くなど、解決するための行動を起こす。 【創造力】自由な発想で好奇心を持ち、アイデアを提案する。 【発信力】作品発表をする際は、わかりやすく整理し、自分の考えをまとめ発信することができる。 【傾聴力】発表者の説明に対し、うなずきやあいづちをしながら聞き、工夫されているところはメモをとり聞く。 【規律性】無断欠席、遅刻、私語など講義に支障をきたす行動をしない。欠席した場合は、欠席届を提出し欠席届を提出しフォローレポート課題を行う。			
				②	✓				
				③	✓				
				④	✓				
				⑤	✓				
総合評価 割合			100						

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
S(秀)評価 ① 講義が中心になるので、毎授業の内容を理解し、積極的に取り組む姿勢(居眠りをせず)がみられる。 ② 成果発表を行います。独自の考えで具体的に説明され、工夫が随所にみられる効果的なプレゼンテーション発表ができています。 ③ レポートにおいて、授業で学んだ知識や広い分野で情報収集したことが随所にみられ、考察がされているレポート内容になっている。 ④ 作品において、アイデアが豊富に盛り込まれたデザインに仕上がっている。 ⑤ 学習態度にある7項目が達成できている。 A(優)評価 上記項目①②③④ができています。⑤の学習態度にある7項目のうち【規律性】を含む6項目が達成できている。	B(良)評価 ① 講義が中心になるので、毎授業の内容を理解し、取り組んでいる。 ② 成果発表を行います。具体的に説明されたプレゼンテーション発表ができています。 ③ レポートにおいて、授業で学んだ知識や情報収集したことがみられるレポート内容である。 ④ 作品において、デザインに富んだ仕上がりになっている。 ⑤ 学習態度にある7項目のうち【規律性】を含む5項目が達成できている。 C(可)評価 上記項目①②③ができています。⑤の学習態度にある7項目のうち4項目が達成できている。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	授業の概要説明 情報社会の新しい文化 情報のデジタル化（電子書籍、電子図書館）を解説する	講義と質疑応答 PPtで解説 (情報のデジタル化)	今後の授業内容を理解する。電子書籍、電子図書館を理解できる	(予習) 15回の授業内容と2回目の内容（コンピュータの歴史）を確認し、インターネットを利用して調べをする	180	実行力 課題発見力 規律性
2週 /	コンピュータの変遷 コンピュータとネットワークの仕組みを解説する	講義 PPtで解説	コンピュータの変遷を知り、ネットワークの仕組みを理解できる	(復習) コンピュータとネットワークの仕組みを理解できるよう確認する (予習) 図書館で使われている情報技術についてインターネット動画で調べる。	180	実行力 課題発見力 規律性
3週 /	図書館における情報技術活用の現状 I 図書館情報ネットワークについて解説する	講義 PPtで解説	図書館における情報技術活用の現状を理解できる	(復習) 図書館における情報技術活用の現状について確認する (予習) インターネットで日本の図書館を検索し具体的な情報技術を調べる。	180	実行力 課題発見力 規律性
4週 /	図書館における情報技術活用の現状 II 図書館情報ネットワークの具体例をインターネットで検索し調べる	講義 PPtで解説 演習 ネット検索	図書館情報ネットワークの事例から仕組みを理解できる	(復習) 図書館情報ネットワークについて確認する (予習) インターネットで図書館のデジタルライブラリーを調べる	180	実行力 課題発見力 規律性
5週 /	インターネットの仕組みと検索エンジン、デジタルライブラリーの仕組みについて解説する	講義 PPtで解説 演習 デジタルライブラリーについてネット検索	ネットの検索エンジンとシステムを理解できる デジタルライブラリーの仕組みを理解できる	(復習) 検索エンジンの種類と特徴、デジタルライブラリーの利用について確認する (予習) 本学の図書館の図書間業務について調べる	180	実行力 課題発見力 規律性
6週 /	電子資料の管理技術 電子媒体、オンラインで接続して利用するオンラインデータベース管理、図書館業務・システムの仕組み、書誌データベース、利用者データベースと管理（貸出管理、利用者管理システム）を解説する	講義 PPtで解説 演習 電子媒体についてネット検索	電子資料の管理技術、図書館業務・システムの仕組みを理解できる	(復習) オンラインデータベース管理、図書館業務・システムの仕組みを確認 (予習) 子どもに読み聞かせをしたい絵本を3冊図書館で調べる	180	実行力 課題発見力 規律性
7週 /	パソコンツールを利用して絵本の紹介ポップづくり I 本学図書館所蔵絵本の検索と読書をする	講義 PPtで解説 演習 絵本の紹介とグループワーク	本学図書館所蔵絵本の検索と絵本の内容を理解できる	(復習) 子どもに読み聞かせをしたい絵本3冊の内容を熟読する (予習) ポップを作成する際に使う画像、図形、イラストの挿入方法を確認する	180	主体性 課題発見力 創造力 規律性
8週 /	パソコンツールを利用して絵本の紹介ポップづくり II ポップ作りのパソコン操作とフィルムコーティング方法を学修する	演習 技術のレクチャー ポップ作成後 フィードバック	ポップ作りのパソコン操作とフィルムコーティング方法を理解できる	(復習) ポップ作りに必要なパソコン操作を確認する（お絵描きソフト） (予習) 発表の準備、発表原稿を考える	180	発信力 創造力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性  
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	パソコンツールを利用して絵本の紹介ポップづくりⅢ 絵本の紹介とポップの紹介発表をする	発表 Pptによる資料提示 プレゼン発表 発表に対してのフィードバック、グループワーク	発表の内容をわかりやすく説明できる。 発表者の説明を傾聴できる	(復習) 絵本の紹介ポップ発表の振り返りをする (予習) ロボットの現状についてインターネットを利用し下調べをする	180	発信力 傾聴力 規律性
10週 /	図書館司書ロボットⅠ ロボットの歴史、図書館で働くロボットの需要を解説する	講義 Pptで解説 演習 ネット検索「ロボットの歴史」 フィードバック	ロボットの歴史、図書館で働くロボットの需要を理解できる	(復習) 図書館で働くロボットについてインターネットを利用し情報収集する (予習) 図書館司書ロボットを考案する	180	主体性 課題発見力 創造力 規律性
11週 /	図書館司書ロボットⅡ 私が考える図書館司書ロボットを考案する	講義 過去の作品を紹介 Pptで解説 演習 デザイン画の作成 点検後フィードバック	図書館で必要な司書ロボットを考案できる	(復習) 図書館司書ロボットのデザインを再検討する (予習) 発表の練習をする	180	発信力 課題発見力 創造力 規律性
12週 /	図書館司書ロボットⅡ 私が考える図書館司書ロボット発表する	プレゼン発表 プロジェクターによる資料提示 発表に対してフィードバック、グループワーク	発表の内容をわかりやすく説明できる。 発表者の説明を傾聴できる	(復習) 発表の振り返りをする (予習) インターネットでデジタルアーカイブについて調べる	180	発信力 創造力 傾聴力 規律性
13週 /	デジタルアーカイブⅠ デジタルアーカイブについて解説をする。インターネットで調べレポートを作成(テーマの設定と検索)する	講義 Pptで解説 演習 クリッカーを使った双方向型授業(デジタルアーカイブ)	デジタルアーカイブについて理解できる	(復習) インターネットでデジタルアーカイブについて調べる (予習) インターネットでデジタルアーカイブについて情報収集をする	180	主体性 課題発見力 発信力 創造力 規律性
14週 /	デジタルアーカイブⅡ デジタルアーカイブについて調べレポートを作成(検索とレポート完成)する	講義 Pptで解説 演習 レポート作成に対してのフィードバック	レポート作成のための情報収集とまとめ方が理解できる	(復習) インターネットでデジタルアーカイブについて調べる (予習) 発表の原稿を考え、発表の練習をする	180	主体性 課題発見力 計画力 発信力 創造力 規律性
15週 /	発表・まとめ ① デジタルアーカイブレポート発表 ② 授業1回～14回まとめ 図書館情報技術の未来について考える	発表 プロジェクターによる資料提示 ①②に対してフィードバック	発表の内容をわかりやすく説明できる。 発表者の説明を傾聴できる	(復習) 図書館情報技術の未来について考察する	180	主体性 傾聴力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性  
ストレスコントロール力